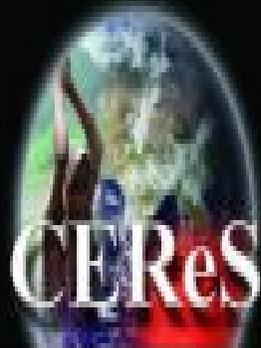


地理空間情報フォーラム2009 “学生フォーラム”
研究室紹介
2009/6/17



千葉大学 環境リモートセンシング研究センター

Center for Environmental Remote Sensing, Chiba University

近藤研究室紹介

大谷 克洋

千葉大学 理学研究科/CEReS

千葉大CEReSについて

環境リモートセンシング研究センター

(Center for Environmental Remote Sensing)

— 全国共同利用施設

基本理念: 「リモートセンシング技術の確立と環境への応用」

地球環境とリモートセンシング

- ・地球規模の環境破壊と変動の監視
- ・地球観測とリモートセンシングの活用
- ・衛星情報の重要性と将来の発展

近藤研究室

指導教官：近藤昭彦教授

研究課題は「環境」

一人と自然の関係を明らかにすることから
地域社会の将来を考える

地域研究の重要性



環境の性質

リモートセンシング

多様性

関連性

比較研究を通じて、世界の理解を深めていく！

歴史

空間性

地理情報システム
(GIS)

地域研究

比較研究

近藤研究室(地域研究)

今年度の課題

新疆における水環境変化の社会・経済的要因

河北省北部・
内蒙古自治区の
砂漠化

・中国、東北地方の
土地利用変化とその要因
・海河流域における人間活動
と水環境変化

ロシア、沿海州の
北方林南限に
おける森林変化

バングラデシュ・
ガンジス川
河口域の地形変化

韓国、洛東江における
災害脆弱性マッピング

・千葉県の諸河川の
水文学的特性
・下総台地における硝
酸態窒素汚染

ベトナム、フェラグーンにおける
土地被覆変化と災害脆弱性

まとめ

■ 近藤研究室 研究課題枠組み

- (A) グローバル変動研究
- (B) 地域変動研究
- (C) 気候要因と人間要因による包括的な要因解析

地域研究と比較研究から**グローバルな理解**を深める

*Center for Environmental Remote Sensing
Chiba University*

**よろしくお願ひします！
近藤研究室一同**

←近藤研究室は向かいの建物8F

千葉大学環境リモートセンシング研究センター